

日付	令和6年10月31日
担当所属	山梨県立図書館 副館長 小林 久美

## 「第11回贈りたい本大賞—大切な人に贈りたい1冊—」の決定並びに表彰式の開催について

### ○報道解禁 11月1日(金) 午前9時以降

山梨県では、平成26年度から県民の読書活動に対する理解を深め、本を贈る習慣の定着を図るイベントを「やまなし読書活動促進事業」として行ってきました。

県立図書館では、その一環として、「第11回贈りたい本大賞—大切な人に贈りたい1冊—」の募集を行い、この度「贈りたい本大賞」受賞者を決定しました。

応募総数は、4,422点です。 ※R5年度:3,875点

表彰式及び受賞者は次のとおりです。

また、特色ある取り組みをして応募いただいた学校に対して、学校賞を贈呈いたします。このうち、特に積極的に読書活動の促進に取り組んだ身延町立身延中学校に、「学校賞の部 金田一秀穂館長賞」を贈呈します。

### ○表彰式

- ・日時 令和6年11月10日(日) 午後1時～1時30分
- ・会場 県立図書館 1階 イベントスペース

※表彰式後、「神永学氏講演会&金田一秀穂館長とのトークショー」(午後2時～)を開催します。

### ○贈りたい本大賞

- ①幼児から中学生の部 応募者：今澤 瑠香 (いまざわ るか) (かえで支援学校中学部)  
書名：はっきょいどーん 著者名：やまもと ななこ 贈りたい相手：おばあちゃん
- ②高校生部 応募者：河野 日奈 (こうの ひな) (甲府第一高校)  
書名：正欲 著者名：朝井 リョウ 贈りたい相手：自分の中に「正しさ」がある人
- ③一般の部 応募者：中村 美友 (なかむら みゆ)  
書名：掬えば手には 著者名：瀬尾まいこ 贈りたい相手：学校に行けずに悩んでいるあなたへ

### ○優秀賞：31名

### ○学校賞：【金田一秀穂館長賞】身延中学校

【小学校】 榎形西小学校、三村小学校、秋山小学校

【中学校】 泉中学校、甲陵中学校、田富中学校、河口湖北中学校

【高校】 北杜高校、山梨高校、塩山高校、甲府商業高校

HP掲載 URL <https://www.lib.pref.yamanashi.jp> (11/6～)

問合わせ先：県立図書館総務企画課 佐藤 055-255-1040 (直通) (県庁内線 8918)

# 贈りたい 大賞

—大切な人に贈りたい1冊—

## 大賞受賞作

令和6年度 やまなし読書活動促進事業

音楽や映画は、大勢の人と一緒に楽しむことができます。テレビもスポーツ観戦も、友だちと一緒に楽しむことができます。ところが、読書だけは、一人だけのことです。それが読書の良さでもあります。一人で読んでいたのでは、ほんとうに本を分かったことになるのでしょうか。大好きなあの人は、この本を読んだらどんなことを考えるのだろう。同じ本を読んでもらいたい。そうすれば、その本のことが深くわかるだけでなく、その人のことがもっと分かり合えるようになるのではないのでしょうか。

山梨県立図書館 館長 金田一秀穂



山梨県立図書館

〒400-0024 山梨県甲府市北口2丁目8-1  
TEL 055-255-1040 / FAX 055-255-1042  
<https://www.lib.pref.yamanashi.jp/>

令和6年11月1日発行

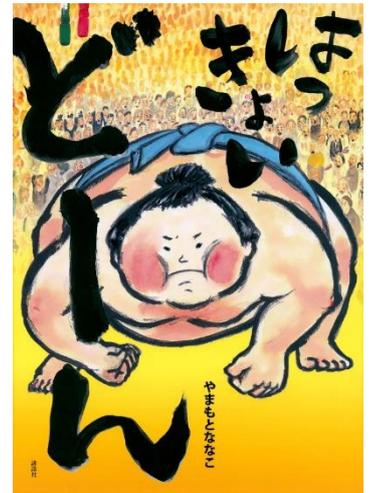
## おばあちゃん

今澤 瑠香さん（かえで支援学校中学部）

『はっきょいどーん』

やまもと ななこ／作 講談社

わたしのおばあちゃんは、すもうがだいすき。まい日テレビでみてる。おばあちゃんに「はっきょいどーん」をみてくださいってつたえたいな。きまりて八十二てがのってたよ。おばあちゃんのすきなきまりてをきいておはなしたくさんしたい。おばあちゃんだいすき。



幼児から中学生の部

## 自分の中に「正しさ」がある人

河野 日奈さん（甲府第一高校）

『正欲』 朝井 リョウ／著 新潮社

「正しい」とは何に基づいて判断されるのでしょうか。法律か、はたまた常識か。では、それらに対する人々の解釈は統一できるのでしょうか。自分の中に変わらない当たり前がある人、一貫した正義がある人を良くも悪くも打ちのめしてくれる小説だと思えます。ぜひ「正しさ」の混乱を体験してください。

高校生の部



## 学校に行けず悩んでいるあなたへ

中村 美友さん

『掬えば手には』 瀬尾 まいこ／著 講談社

「救う」は難しくても「掬う」ならできるかもしれない、そんなことを思いました。ふとこぼれ落ちた言葉にならない気持ちを掬い取ることは、真っ直ぐにあなたと向き合うための第一歩かもしれないね。あなたのことをもっと知りたい。少しでも安らいだ気持ちになってほしい。悩んでいるあなたに少しの光が届きますように。

一般の部



## 贈りたい本大賞 優秀賞

- 南部 友清さん (秋山小学校)「音楽の先生」『番号をどうぞ』(星新一/作 理論社)
- 小林 奏葉さん (田富中学校)「最近、日常にちょっと飽きた人へ」  
『思わず考えちゃう』(ヨシタケシンスケ/著 新潮社)
- 高野 結意さん (田富中学校)「部活の後輩たち」  
『こども菜根譚 逆境に負けない力をつける!』(齋藤孝/監修 日本図書センター)
- 千々岩 はなさん (泉中学校)「今悩んでいるあなたへ」  
『「死にたい」「消えたい」と思ったことがあるあなたへ』(磯野真穂/[ほか]著 河出書房新社)
- 植松 千晴さん (甲陵中学校)「親友」『世界は「」で満ちている』(櫻いいよ/著 PHP 研究所)
- 保坂 京佑さん (山梨大学教育学部附属中学校)「中学生諸君」  
『さみしい夜にはペンを持って』(古賀史健/著 ポプラ社)
- 堀之内 颯さん (山梨大学教育学部附属中学校)「折免 滋君へ」  
『まっ黒なおべんとう』(児玉辰春/作 新日本出版社)
- 村山 心菜さん (岐阜県川辺町立川辺中学校)「私の弟・妹へ」  
『きみを強くする 50 のことば』(工藤勇一/著 かんき出版)
- 後藤 秋桜さん (北杜高校)「52 ヘルツのクジラたち」  
『52 ヘルツのクジラたち』(町田そのこ/著 中央公論新社)
- 三角 陽さん (北杜高校)「中学生」『家にいるのに家に帰りたい』(クオンラビン/著 辰巳出版)
- 海瀬 心咲さん (韮崎高校)「思いを形にできない人々へ」  
『その気持ち、なんて言う? プロに学ぶ感情の伝え方』(NHK「言葉にできない、そんな夜。」制作班/編 祥伝社)
- 長田 七美さん (甲府第一高校)「推しが大好きな友達へ」『推し、燃ゆ』(宇佐見りん/著 河出書房新社)
- 荻野 杏さん (甲府南高校)「親友」『BLONOTE』(タブロ/著 Begin)
- 齋藤 愛美さん (甲府南高校)「友達」『マンザナの風にのせて』(ロイス・セパバーン/作 文研出版)
- 丹沢 埜乃さん (甲府南高校)「友人」  
『優等生サバイバル 青春を生き抜く 13 の法則』(ファンヨンミ/作 評論社)
- 齋藤 マハロさん (甲府東高校)「おばあちゃん」  
『忘れても好きだよおばあちゃん!』(ダグマー・H. ミュラー/作 あかね書房)
- 深澤 美羽さん (甲府東高校)「親友」『死神うどんカフェ 1 号店』(石川宏千花/著 講談社)
- 杉原 正真さん (甲府城西高校)「祖母」『つみきのいえ』(加藤久仁生/絵 平田研也/文 白泉社)
- 小池 栞永さん (巨摩高校)「大好きな友達」  
『アンニョン、大切な人。どの瞬間も当たり前ではないあなたへ』(チョンハンギョン/著 かんき出版)
- 小林 紗和さん (都留高校)「お母さん」『また、同じ夢を見ていた』(住野よる/著 双葉社)
- 天野 優乃さん (甲府商業高校)「自分を見失っている人」  
『私は私のままで生きることにした』(キムスヒョン/著 ワニブックス)
- 今野 陽菜さん (甲府商業高校)「弟へ」『成瀬は天下を取りにいく』(宮島未奈/著 新潮社)
- 山下 詩織さん (甲府商業高校)「進路で迷っている友達」  
『成瀬は天下を取りにいく』(宮島未奈/著 新潮社)
- 渡辺 ジュリサ 夏未さん (甲府商業高校)「小説を書くのが好きな、もういない私のばあば」  
『へんな言葉の通になる 豊かな日本語、オノマトペの世界』(得猪外明/著 祥伝社)
- 山本 歩加さん (甲斐清和高校)「中学の友達」  
『あなたがいてくれたから』(コビ・ヤマダ/文 パイインターナショナル)
- 岩間 敏雄さん (一般)「世界中の大人たち」『ヤクーバとライオン 1、2』(ティエリー・デデュー/作 講談社)
- 久保田 里菜さん (一般)「祖母」  
『生きてるってどういうこと?』(谷川俊太郎/詩 宮内ヨシオ/絵 光文社)
- 清水 聖捺さん (一般)「中学 1 年生」『私は私のままで生きることにした』(キムスヒョン/著 ワニブックス)
- 寺本 百花さん (一般)「亡くなった祖母」『キッチン』(吉本ばなな/著 角川書店)
- 長谷川 愛さん (一般)「自分を好きになりたい人」『ワンダー』(R. J. パラシオ/作 ほるぷ出版)
- 松木 優衣さん (一般)「母」『あつかったらぬげばいい』(ヨシタケシンスケ/著 白泉社)

## 学校賞

金田一秀穂館長賞 身延町立身延中学校

南アルプス市立櫛形西小学校、中央市立三村小学校、上野原市立秋山小学校、  
北杜市立泉中学校、北杜市立甲陵中学校、中央市立田富中学校、  
富士河口湖町立河口湖北中学校、山梨県立北杜高等学校、  
山梨県立山梨高等学校、山梨県立塩山高等学校、甲府市立甲府商業高等学校



大切な人に本を贈ることは、あなたの“想い”を伝えること。

本は、あなたと贈られた人との心を通い合わせ、絆を深めます。

愛する人へ、大切な家族へ、かけがえのない友へ……。

もしあなたが様々な場面で、大切な人に本を贈るとしたら、  
どんな本を、どのような理由で選んで贈りますか？

応募総数4,422点。みなさまからいただいた、たくさんの“想い”。

さまざまな“想い”を、ありがとうございました。